### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-008784

(43) Date of publication of application: 12.01.1990

(51)Int.CI.

G04F 13/02 G01D 21/00

(21)Application number: 63-156939

(71)Applicant:

**FUJITSU LTD TAKEI FUMIO** 

(22)Date of filing: 27.06.1988 (72)Inventor:

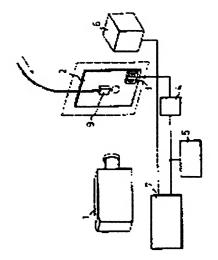
**FUJITA SHOZO** HATAYA TAKAFUMI ASANO TAKAHARU

#### (54) IMAGE DATA SYNCHRONIZING SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To allow image data to certainly correspond to other physical and chemical quantities by simple constitution by taking a display device changing with the elapse of time simultaneously into an image.

CONSTITUTION: A measuring apparatus for recording the motion of a water droplet under minute gravity and a change in the acceleration applied thereto is constituted by a recorder integrated type VTR camera 1, a screen 2, a synchronous seven-segment LED 3, a display element light emitting controller 4, a synchronizing signal generating time 5, a three-axis acceleration sensor 6, a digital memory device 7 and a water droplet forming nozzle 9. By this method, a light emitting type display device changed over in its display content at a high speed is provided and the time data of the outside is taken in an image. This speed can be set even to 1/30 sec or less and the recording and analysis of a phenomenon changing at a high speed can be easily performed.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

# (12)公開特許公報(A) (11)特許出願公開番号

特開平2-8784

(43)公開日 平成2年(1990)1月12日

(51) Int. C 1. 5		識別記号	庁内整理番号	FI			技術表示箇所
G 0 4 F	13/02						
G 0 1 D	21/00	M					
				G 0 4 F	13/02		
		•		G 0 1 D	21/00	M	
	審査請求	有				(全4頁)	
(21) 出願番号	特原	<b>貞昭63-156939</b>	-	(71) 出願人	000000	0522	
(51) [24,9(12,5)			•		富士選	5株式会社	
(22) 出願日	昭和63年(1988)6月27日					県川崎市中原区上/	小田中4丁目1番1
					号	1310,11=3,11=1,131,12=1	, ,
				(70) 28 88 ±2		+++ t#	
				(72)発明者			I mada 101 mada lab
						県川崎市中原区上	小田中1015番地
						鱼株式会社内	
				(72)発明者	藤田	省三	
					神奈川	県川崎市中原区上	小田中1015番地
					富士通	鱼株式会社内	
				(74)代理人	青木	朗 (外4名)	
				(1.5/14.2)		., ., .	
							最終頁に続く

<sup>(54) 【</sup>発明の名称】画像データ同期方式

<sup>(57) 【</sup>要約】本公報は電子出願前の出願データであるた め要約のデータは記録されません。

2

1

### 【特許請求の範囲】

1、画像および画像以外に測定される物理量、化学量および/または生物学的量の時間変化を記録するに際して、画像中に時間とともに変化する表示装置を写し込むことにより、画像データと時刻データの同期を行う画像データ同期方式。

### 19日本国特許庁(JP)

即特許出願公開

#### 平2-8784 ⑫公開特許公報(A)

@Int. Cl. ⁵

庁内整理番号 識別配号

❷公開 平成2年(1990)1月12日

G 04 F 13/02 G 01 D 21/00

7809-2F 7809-2F M

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

画像データ同期方式 母発明の名称

> ②特 顧 昭63-156939

題 昭63(1988)6月27日

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社 井 文 雄 @発明 者 武 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社 700発明 苺 田 省 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社 文 猫 谷 隆 個発 明 者 内 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社 個発 眲 者 浅 野 高 治 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

富士通株式会社 切出 願 人

弁理士 青 木 外4名 10代 理 人

#### 1. 発明の名称

画像データ同期方式

#### 2. 特許請求の範囲

1. 画像および画像以外に測定される物理量、 化学量および/または生物学的量の時間変化を記 録するに際して、画像中に時間とともに変化する 表示装置を写し込むことにより、画像データと時 **刺データの同期を行う画像データ問期方式。** 

#### 3. 発明の詳細な説明

#### 〔概 要〕

画像データと時刻データの同期を行う画像デー 夕周期方式に関し、

画像および画像以外に測定される物理量、化学 量および/または生物学的量の時間変化を記録す る側定系の装置の小型・軽量化を図り、信頼性を 増大させることを目的とし、

画像中に時間とともに変化する表示装置を写し 込むことにより構成する。

### 〔産業上の利用分野〕

本発明は、画像データと時期データの同期を行 う画像データ同期方式に関する。さらに辞しく迄 べるならば、

本発明は、時間とともに変化する画像と、その 面做に現れる以外の物理量等を記録した場合にお いて、それら相互の時間関係を対応づけするため の確実かつ簡易な方法に関する。

近年、VTRカメラを代表とする画像記録装置 の普及により、各種の物理現象、化学反応、生物 学的現象等を画像に記録して、後に詳細な解析を 加える実験の機会が増加している。しかも、実験 装置は、小型・軽量化の傾向にあり、より簡便な 方法で画像データの記録をすることが必須の条件 として求められている。この際、得られた曹像と、 その画面に現れない物理量、例えば温度、温度、 位置变化、速度、加速度、压力、各化学程識度、 各種電気的物理量などを対応づけすることが実験 の質を高める上で重要となる。

### 特開平2-8784 (2)

#### 〔従来の技術〕

提来の画像データとそれ以外のデータの対応作業においては、例えば、画像に時計をスーパーインボーズしておき、これと同時に計時を開始した 別の時計を外部に設け、その数値より物理量との対応を行う方法や、外部の物理項象配録要置と同期した計時信号を画像にスーパーインボーズする方法が一般的であった。

しかしながら、前者の方法では、非常に短い時間関係の例定においては、高速に計時可能な時計をスーパーインポーズする必要があり、構造的に複雑にならざるを得ない。また、後者の方法においても、外部物理現象記録系等との同期をとった時計をスーパーインポーズすることは、容易ではない。

#### (発明が解決しようとする課題)

従って、画像データとそれ以外の数値データとの対応が可能な測定系は、複雑な構成になり、装 置の小型・軽量化を妨げる要因であった。また、 複雑な構成故に、故障率の増大や、信頼性の低下 といった問題もあった。

本発明の目的は、かかる装置の小型・軽量化を 図り、信頼性を増大させることのできる、画像デ ータ同期方式を提供することにある。

### [課題を解決するための手段]

本発明は、上記の課題を解決するため、画像および画像以外に測定される物理量、化学量および /または生物学的量の時間変化を記録するに際し て、画像中に時間とともに変化する表示装置を写 し込むことにより、画像データと時刻データの同 期を行う画像データ同期方式を提供する。

即ち、本発明においては、外部の記録系と同期 して計時(計数)し、その計時結果を記録してい る関像中に電気的表示集子により写し込む方法を 採用するものである。

表示装置としては、小型の発光ダイオード (LED)、優光表示管、プラズマ表示器等を用いることができ、画像記録装置として、ビデオチ

ープレコーダ(VTR)、感光フィルム式緑画装置等を用いることができる。

第1 図は、本発明の原理説明図である。図中、 1 は簡像記録装置、2 はスクリーン、3 は同期用 電気的表示素子、4 は表示素子制御器、5 は同期期 信号発生器、6 はセンサ素子、7 はセンサ信号記 録要置である。計時(計数)は、MSI程度の TTLで容易に実現可能であり、さらに、マイク ロプロセッサ等のLSIを用いても問題ない。電 気的表示素子としては、7 セグメント型の発光 イオード(LED)や、優光表示管(FD)、プラズマディスプレイ(PD)、電界発光素子 (EL)等を応用することができる。

#### (作用)

本発明では、第1図の如く、高速に表示内容が 切り替わる発光型表示器を備えて、画像に外部の 時間データを写し込んでいる。この速度は、ビデ オフレーム即ち1/30秒以下にも数定可能であ り、高速で変化する現象の記録および解析が容易 に行なえる。このため、専用のスーパーインポー ズ用装置等が不要であるため、別定記録系が小型 経量化される。

従って、航空機や宇宙船などのように限られた 空間で、高速に変化する物理現象の観察や、化学 的もしくは生物学的変化のように長時間にわたる 変化の観察などの実験を進める必要がある場合に、 従来の装置では測定不可能なデータが入手可能と なる。

#### (実施例)

第2図は本発明の一実施例の構成図であり、微小量力下における水満の運動とこれに加わる加速 皮の変化を記録する測定装置を表している。図中、第1図で示したものと同一種類のものは同一の記号で示してある。1は記録装置一体型VTRカメラ、2はスクリーン、3は同期用7セグメント発光ダイオード、4は表示素子発光制御器(7セグメントデコーダ)、5は同期借号発生用タイマ、6は三輪加速度センサ、7はディジタルメモリ装

### 特開平2-8784(3)

#### 置、9は水滴作製ノズルである。

本装置を用いて、無重力下における水清10の 形成の様子を記録した画像の一例を第3図に示す。 図中、右下方に表示されているのが同期用1セグ メント発光ダイオード3である。この数値は1/ 30秒で進むため、ピヂオのフレームと表示器の 数値は1対1で対応する。従って、この数値をも とに、加速度のデータを容易に対応づけすること が可能である。

#### (発明の効果)

以上に示したように、本発明によれば、簡便な 構成で、確実に画像データとその他の物理量、化 学量等を対応づけすることが可能である。本発明 により、限られた空間の中に、上記のような質の 高い実験データを記録する測定系を実現すること が可能となる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明の原理構成図、第2 図は本発明 の一実施例の構成図、第3図は本発明一実施例に

よる結果を示す図である。図中、

1 は画像記録装置、 2はスクリーン、

3 は阿斯用電気的表示素子、

4 は表示素子制御器、5 は同期信号発生器、

6はセンサ素子、

7はセンサ信号記録装置、

8 は補偿記録装置視野、

9 は水油作製ノズル、

10…水液

を表している。

#### 人脚出指幹

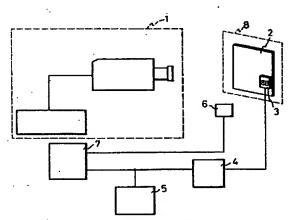
富士进株式会社

#### 特許出職代理人

弁理士 内 男

弁理士 石 Ħ r. 弁理士 山 Ż 斑

弁理士 西 山



本発明の原理図

### 萬1 図

· 画像記錄發號

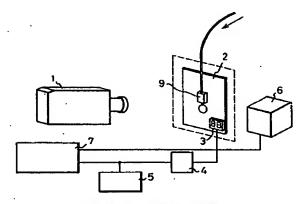
2・・・ スクリーン

3· · · 何期用表示象子

ム・・・表子素子制御浴 5 · · · 同期信号発生器

6・・・センサ米子

7・・・センサ信号配録後数 8・・・画像記録後数視野



本発明の一実施例の構成図

第 2 図

1・・・ VTB カメラ

2・・・スクリーン

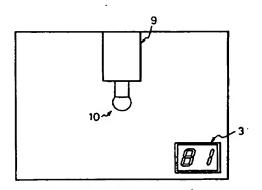
3·・・同期用発光ダイオード

4・・・ フセグメントデコーダ 5・・・ 同期信号発生用タイマ

6・・・三輪加速度センサ

7・・・ディジタルメモリ袋屋 9・・・水縞作製ノズル

## 特開平2-8784(4)



本発明の一実施例による結果を示す図

第 3 図

3··· 袋 示楽子 9··· ノズル 10··· 水滴